

2021 年度
事業報告書

自 2021 年 7 月 1 日
至 2022 年 6 月 30 日

東京都文京区本郷 3-10-15 JFA ハウス 6 F

公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ

〔 目 次 〕

1. 当法人の現況に関する事項

- (1) 事業の経過およびその成果
- (2) 主要な事業内容
- (3) 会員に関する事項
- (4) 役員会等に関する事項
- (5) 対処すべき課題

2. 役員等に関する事項

- (1) 理事
- (2) 監事
- (3) 退任した役員等

1 当法人の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

<事業の概況>

2021年度は新型コロナウイルス感染症の収束が見えない難しい環境下ではありましたが、当初予定の通り、2021年9月12日に各クラブのホームスタジアムにおいて、記念すべきWEリーグの開幕を迎えました。2021-22 Yogibo WEリーグは110試合を計画していましたが、多くの方のご尽力のお蔭で、安心安全に配慮しながら全ての試合を有観客で実施することができました。(観客動員：1試合平均1,560人、全体171,601人)

リーグ年間順位は、残り4節の時点まで無敗で首位を快走したINAC神戸レオネッサが、最終的に16勝2分2敗の成績で初代チャンピオンに輝きました。2位三菱重工浦和レッズレディース、3位日テレ・東京ヴェルディベレーザという結果となりました。

理念推進分野については、クラブやパートナー企業など多様なステークホルダーと共に、WEリーグ理念にある多様性社会の実現に向けた活動を「WE ACTION」として取り組みました。クラブにおいては、女性登用の見える化や理念推進に向けての取り組みを示すWEステートメントの策定、試合がない節を利用して、ホームタウンを中心に理念を推進する「WE ACTION DAY」等の活動を実施しました。また、選手やクラブ、パートナー企業各社とともに、ジェンダー課題の発見とリスト化をテーマに「WE ACTION MEETING」を合計3回開催しました。リーグ開幕の年に、様々な施策を実施し、活動の形がくれたことは大きな成果となりました。

<事業の内容>

当法人は、リーグの発展を目指して、以下の活動を主体的に推進しました。

- ① 女子プロサッカーの試合の主催
Yogibo WE リーグ 全110試合
- ② 公式記録の作成、管理及び運用
公式試合、公式行事の記録や映像・静止画像の作成・収録、保管、管理および販売ならびに選手肖像権等の管理
- ③ 女子プロサッカーに関する諸規約の制定
- ④ 女子プロサッカーの選手、監督及び審判等の養成、資格認定及び登録
- ⑤ 放送等を通じた女子プロサッカーの試合の広報普及
- ⑥ サッカー及びサッカー技術に関する調査、研究および指導
- ⑦ サッカーに関する国際的な交流及び事業の実施
- ⑧ サッカーをはじめとするスポーツの振興及び援助
- ⑨ 機関紙の発行等を通じた女子サッカーに関する広報普及
- ⑩ 女性活躍推進をはじめとする社会課題に関するイベントや研修の実施
- ⑪ その他目的を達成するために必要な事業

女子プロサッカーに関するパートナー、スポンサーおよびサプライヤーとのリレーション構築等

(2) 主要な事業内容

事業	主要な事業の内容
公益目的事業	日本の女子サッカーの水準の向上および女子サッカーの普及を図ることにより、国民に対して豊かなスポーツ文化の振興と心身の健全な発達に寄与する事業 (1) 公式試合安定運営事業 (2) 選手育成アカデミー事業 (3) 人材育成事業 (4) ホームタウン活動 (5) クラブライセンス認定事業

(3) 会員に関する事項

種類	前年度末	当年度末	増減
正会員	12名	12名	—
賛助会員	0名	0名	—
名誉会員	0名	0名	—
合計	12名	12名	—

(4) 役員会等に関する事項

① 理事会

開催日	種類	出席理事数	出席監事数
2021年7月28日	定時	14名(16名中)	1名(1名中)
8月25日	定時	15名(16名中)	1名(1名中)
9月22日	定時	16名(17名中)	2名(2名中)
10月26日	定時	15名(17名中)	2名(2名中)
11月24日	定時	15名(17名中)	2名(2名中)
12月22日	定時	16名(17名中)	2名(2名中)
2022年1月26日	定時	16名(17名中)	2名(2名中)
2月24日	定時	17名(17名中)	2名(2名中)

3月23日	定時	15名(17名中)	2名(2名中)
4月27日	定時	16名(17名中)	2名(2名中)
5月25日	定時	17名(18名中)	2名(2名中)
6月22日	定時	14名(17名中)	2名(2名中)

② 総会

開催日	種類	出席会員数
2021年9月15日	定時	12名(12名中)
2022年5月18日	臨時	11名(12名中)

(5) 対処すべき課題

2シーズンを迎える日本初の女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」は、加盟11クラブの安定的な経営と各クラブが使用するスタジアムを起点とするホームタウンの発展、魅力的な女子サッカーの試合の提供ができるように、引き続き取り組みます。2021年9月の開幕からファーストシーズンを終え、さらなるWEリーグの発展と成長を図るため、WEリーグの各クラブと成長戦略を共有し、女子サッカーやスポーツを通じ、人々が男女関係なく、夢や生き方の多様性にあふれ、一人ひとりが輝く社会の実現・発展に、全力で努めてまいります。特に、リーグ理念に掲げる女性のエンパワメントの具現化、集客向上による競技普及に注力してまいります。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

(2022年6月30日時点)

役職名	氏名	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
理事長 (チェア)	岡島 喜久子	常勤	(公財) 日本サッカー協会副会長
副理事長	須原 清貴	非常勤	(公財) 日本サッカー協会専務理事
専務理事	野仲 賢勝	常勤	(一財) 関東大学サッカー連盟専務理事
理事	立花 洋一	非常勤	浦和レッドダイヤモンズ(株) 代表取締役社長
理事	安本 卓史	非常勤	アイナックフットボールクラブ(株)代表取締役社長
理事	今井 純子	非常勤	(公財) 日本サッカー協会理事・女子委員会副委員長、(一社) 日本女子サッカーリーグ理事、アジアサッカー連盟女子委員会委員、(公財) 日本スポーツ協会理事
理事	大内 智重子	非常勤	(株) 電通 エグゼクティブ・アドバイザー

理事	大江 修子	非常勤	TMI 総合法律事務所パートナー弁護士
理事	奥田 泰久	非常勤	(一社) 日本女子サッカーリーグ専務理事
理事	小林 美由紀	常勤	(公財) 日本サッカー協会評議員、(一財) 全日本大学女子サッカー連盟理事、(一財) 関東大学サッカー連盟理事
理事	佐伯 夕利子	非常勤	ビジャレアル CF
理事	佐々木 則夫	非常勤	(公財) 日本サッカー協会理事・女子委員会委員長、十文字学園女子大学副学長、大宮アルディージャシニアアドバイザー
理事	手塚 貴子	非常勤	(公財) 日本サッカー協会女子委員会委員、(一社) 日本女子サッカーリーグ理事、(公社) 栃木県サッカー協会理事
理事	播戸 竜二	非常勤	株式会社 MR12 代表取締役、(公財) 日本サッカー協会アスリート委員会委員・SDGs 推進チームメンバー
理事	村松 邦子	非常勤	株式会社ウェルネス・システム研究所代表取締役、九州旅客鉄道株式会社社外取締役 等
理事	矢野 喬子	非常勤	帝京平成大学女子サッカー部監督
理事	山岸 佐知子	非常勤	(公財) 日本サッカー協会理事・審判委員会女子部会長、FIFA Referee Instructor、AFC Referee Instructor

(2) 監事

(2022年6月30日時点)

役職名	氏名	常勤・非常勤	他法人等の代表状況等
監事	栗山 信二	非常勤	栗山公認会計士・税理士事務所
監事	須永 功	非常勤	永和総合事務所代表税理士、(一社) 日本女子サッカーリーグ監事、(一社) 日本フットボールリーグ監事 等

(3) 退任した役員等

役職名	氏名	辞任日	常勤・非常勤
副理事長	岩上 和道	2022年5月25日	非常勤